

お元気ですか

南 恵子

です

ニュースを読んでご  
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

Tel 3790-1523



発行責任者 日本共産党品川区議会議員 南 恵子 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

なんで  
示せんの?

文教委員会で

## 保育園待機児を出さないために 入園申請数を知りたいと質問

### 理事者の姿勢はあまいにも不誠実

昨年12月末で締め切った保育園入園数を文教委員会で質問すると、区は「的外れ」の答弁。文教委員会の重要な課題でもあるのに、委員長も「個別に聞け」と打ち切る。

年末締め切直後に対策を取るⅡが昨年の教訓

保育園に入れず泣く泣く仕事を止めざるを得ない事態はここ数年続いています。来年度こそはなくしたいと思うのは私だけではないはずで区民の関心事です。

共産党は27年度に向けて増設などの対策を求め続け、認可保育園2園をはじめ保育ママなど増設させてきました。が、まだまだ足りません。

保育園に入るには申し込まなくてはなりません。ここ数年前から締め切りは年末です。12月26日に締め切つてオーバーはどれくらいなのか、増設したので間に合うのかなどを把握し、オーバー分していれば対策を求めるのは文教委員会の責任です。そこで1月20日の委員会で申請数を知りたいたと質問をしました。締め切つて2週間たつていたので申請数は当然わかつてい

ることで、また、今の時点で申請数をつかむ必要なのは、昨年の教訓でもあるのです。区自身も今年度の申請は昨年を超えるのではないかと予想しているのです。今のうちに申請数を把握し、待機児が出ると予想されるのなら、必要な対策はとれるのですから。

文教委員会の責任との自覚ないのか

保育園の問題を直接担当する文教委員会としても、状況をつかむのは当然なので質問したので、答弁は聞いてもいない内容でした。

南の質問に答えようとならないのは、区が本気で待機児対策をやる姿勢がないからです。また、他の党も区に任せるだけで、解消をできなければ仕方ないという姿勢です。

こんな区と議会ではないので、安心して暮らせません。

産休や育休中もリストラされる不安を抱えている

昨年、文教委員会に提出された請願は、「楽しいはずの子育てが保育園探しの毎日。認可保育園には空きがなく、認証保育園は50人、100人待ち。保育ママも満員。いつ復帰するのかとの催促のたびにリストラされるのかと恐怖が襲ってくる」と綴られていました。

## 区民の代表として議員の役割果たせ

子どもを預けて職場に戻りたいという方たちは毎年増えしており、大変な事態という認識を他党も区も持っているはず。そうであるなら、区をかばうのは止めて、区民の代表としてふさわしい対応を

とるべきです。議会の役割を認識せず、区の言いなりといえる姿勢に改めて驚きました。

## 認可保育園増設を求め る区民に 区は「総合的対策」とすり替える

品川区も「総合的（認可保育園、認証保育園、保育ママ、小規模保育などをさす）に取り組んでいる」と言うだけではなく、思うように進まない理由を説明するなど、努力している姿を見せればいいと思うのですが、反共的な姿勢しか見せません。非常に残念です。

その大元には先にも書きましたが、子育て世代の痛みに寄り添う姿勢がないからです。自治体は保育を実施する責任があり、これは法律に明記

されているのです。

また、担当部長は、昨年12月の委員会で、「供給が必要を生む」と答弁しています。

保育園をつくるから品川に引越して来る人が増え、待機児が増えるというのです。しかし、区は、高層マンションを区内あちこちに建設し、子育て世代を呼び込んでいることとの整合性はどうか考えるのでしょうか。区に期待して引越してきたが、保育園に入れないという事態をなくすべきなのに、「供給が必要を生む」発言は許せません。

区長は、「待機児解消」の公約をいつ実現させるのでしょうか。



# みんなの会総会

2月2日（月）午後6時半～  
中小企業センター大会議

生活・雇用・子ども

だて・教育など何でもお気軽にご相談ください

連絡先 南恵子区議会議員 電話(3790)1523